

実証事業実施者

船橋市 地方共同法人日本下水道事業団 日本電気株式会社 共同研究体

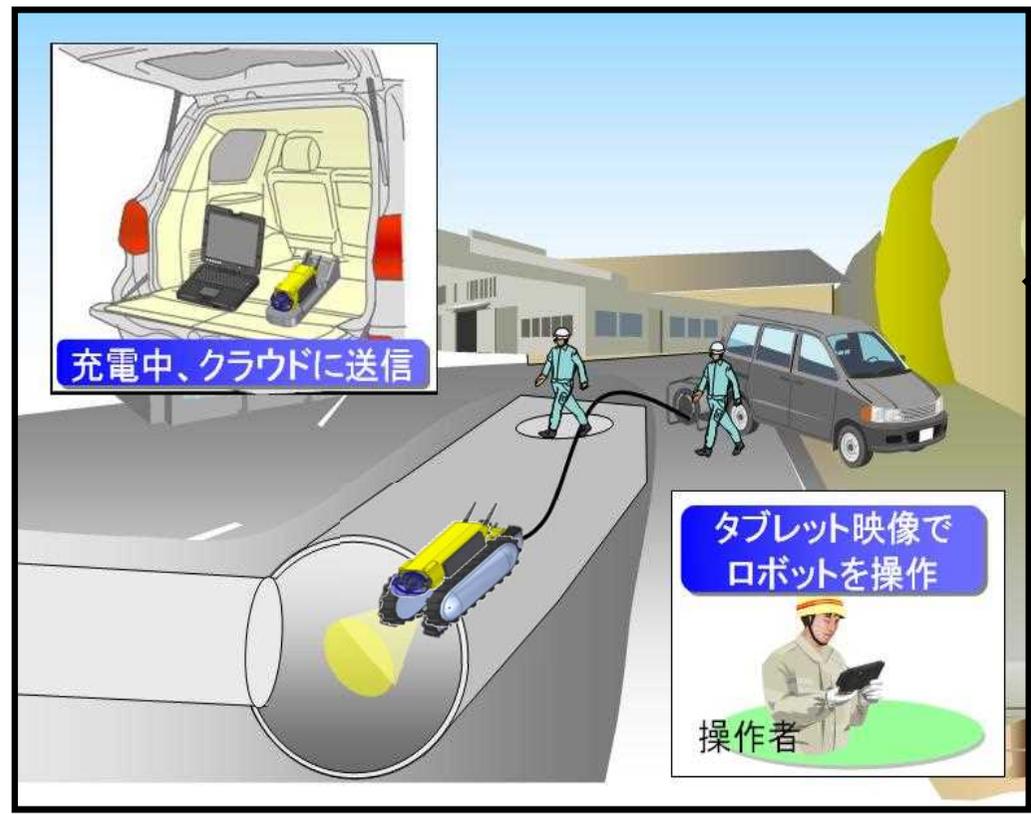
実証フィールド

船橋市

実証の概要

- ①機械学習による不具合自動検出や画像フィルタによる高度な画像認識技術の実証
- ②バッテリー内臓による長距離連続調査、変形機構による高い走破性能の実証
- ③管路地図の自動作成等ICTを活用した管路マネジメント技術の実証

調査イメージ図



■傷、汚れ、支管、継ぎ目の画像を自動学習させ、不具合等を画像認識技術により自動検出。

つぎ目ズレ つき出し・傷 つぎ目ズレ 傷

■高度なメカトロニクス技術による障害物の乗越え機能で、走破性を向上。

超小型CPU

■携帯電話にも活用される超小型/低消費電力技術によるロボットの高機能化と高張力ケーブルにより長時間駆動・調査距離を延伸。

高張力ケーブル